



「OFIXニュース (OFIX NEWS)」 (第91号) (2019.7.15)

(公財)大阪府国際交流財団(OFIX) メールマガジン



目次

【01】 2019年度より「大阪府外国人情報コーナー」の相談体制を拡充 主な拡充ポイント

＝ 専門家による相談対応 ＝

外国人相談を担う「大阪府外国人情報コーナー」について

◆ 「大阪府外国人情報コーナー」2018年度相談実績

◆ 外国人相談事業

■ 和泉市共催 「外国人のための一日相談サービス」

■ 外国人のための一日インフォメーションサービス

【02】 事業報告

★ G20 大阪 学生通訳ボランティア運営 ★

★ 事業者向け災害時多言語対応講座★

★ 大阪府観光 ボランティア 管理・運営 ★

★ 留学生等のための総合防災訓練 ★

★ OFIX国際理解教育外国人サポーター研修 ★

◆ 【5月-6月に実施したOFIX事業】

【03】 Topic

◆大阪府国際交流財団と大阪府住宅供給公社包括連携による協定を締結

【04】 お知らせ

◆ 2019年度 安藤プログラム 研修生決定

◆大阪府堺留学生会館オリオン寮秋期入居者募集

【01】 2019年度より「大阪府外国人情報コーナー」の相談体制を拡充

4月から施行の改正出入国管理法による新たな在留資格「特定技能」の創設に伴い、国は生活者としての外国人を支援するための環境整備を進めています。

それに対応して、OFIXでは、これまでのノウハウを活用し、「大阪府外国人情報コーナー」のさらなる体制拡充を図りました。

■主な拡充ポイント

◆インドネシア語、ネパール語を追加し、11言語対応に

英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、日本語

◆平日週2回(月・金)20時まで時間延長

- ◆月2回、第2・4日曜日の相談対応
- ◆専門家(行政書士または弁護士)による相談対応(第4日曜日)
- ◆相談員の増員
- ◆OFIX内に相談室3室設置(1室は車いす対応)

■主な相談内容：

在留資格/労働/医療/福祉教育/生活全般

専門家による相談対応

5月26日の専門相談にご対応いただいた橋本 亮(はしもと あきら)弁護士

所属 大阪弁護士会

相談実績 民事事件を中心に受任 (外国の方に関する相談多数)

〈5月26日の相談事例〉

1)日本人と婚姻して子供をもうけたが、日本に連れ帰って本国に戻ってこない。子の引渡しを求めるための相談。

2)日本人と婚姻して来日したが、離婚調停を申し立てられている。今後の手続と、離婚後の在留資格に関する相談。

いずれも通常の法律問題に加え、専門性の高い外国の方特有の法律問題が含まれました。

このような相談に対応する窓口は少ないと思われ、OFIXが専門相談の窓口積極的に取り組むことは意義があるものと実感しています。

〈専門相談内容〉

大阪弁護士会、大阪府行政書士会と連携

■法律相談

離婚・親権/人権/DV/家庭内暴力/職場でのトラブル

■ビザ相談

ビザ/帰化/永住許可/国際結婚/会社設立 など

当コーナーは、こんな方々の相談に対応しています。

Feel free to contact us!

在住・訪日外国人の方/外国人雇用事業者の方/外国人と接する機会の多い方/
外国人のご家族/知人

■外国人相談を担う「大阪府外国人情報コーナー」について

外国人の出入国を管轄する「大阪出入国在留管理局」の山中氏に、今回創設の新たな在留資格「特定技能」のポイントと、今後さらに増加が見込まれる外国人材の適正な受入れについての取り組み姿勢についてご寄稿いただきました。

また当コーナーでは今後、相談員対象の研修を、管理局のご協力のをいただき実施する予定です。

大阪出入国在留管理局 審査管理部門 統括審査官 山中 秀樹氏

今年4月から新たな外国人材受入れのための特定技能制度（在留資格「特定技能1号」と「特定技能2号」）が始まりました。「特定技能1号」は、真に外国人材の受入れが必要と認められる人手不足の産業分野（現在は、「介護」、「産業機械製造業」、「宿泊」、「農業」、「飲食料品製造業」、

「外食業」など合計14の産業分野)を受入れ対象分野とし、対象となる外国人材は、即戦力として活動するために必要な技能と、ある程度の日常会話ができ生活に支障がない日本語能力を有することが基本です。

「特定技能2号」は1号よりも高い技能が必要で、現時点では「建設」、
「造船・船用工業」の2分野のみにおいて受入れることとしております。※

今年4月から出入国在留管理庁となった「入管」は、外国人材を適正に受け入れ、日本人と外国人が安心して安全に暮らせる社会の実現に寄与するため、外国人を支援の対象でもあるという視点に立ち、地方公共団体等の関係機関や関係者からの声を聴き、積極的に連携してまいります。

※詳細は出入国在留管理庁ホームページで参照

<http://www.moj.go.jp/content/001293198.pdf>

「大阪府外国人情報コーナー」2018年度相談実績

2018年度の相談件数は、延べ1,624件で、2017年度に比べ、95件（6%）増加

昨年6月の大阪北部地震時に、通常の相談体制に加え、新たに電話相談ラインを開設し、災害専用の相談対応を行いました。さらに24時間相談体制(一部期間)を実施したことで、当コーナーが災害時・平時にかかわらず、多言語による相談に対応する機関であることの一定の周知が図られ、2018年度通年の相談件数増加につながったと考えています。

【2018年度の傾向】

■日本人からの日本語相談が増加

日本人からの問い合わせが312件と、昨年度比11.4%増加。

外国人の配偶者や雇用主である日本人、外国人の患者や生徒と直接接する日本人が、その対応策として当コーナーを利用する傾向と見られる。

■依然として日本語、英語での相談が多い。相談者の多国籍化（多言語化）が要因

日本語を用いた相談は、日本人と外国人の相談を合わせて556件と、当コーナーで最も多く使用されている言語。次は英語で、相談者の多国籍化が進むなか、汎用性の高い英語での相談が多いと考えられる。

★ 外国人相談事業 ★

■和泉市共催 「外国人のための一日相談サービス」

実施日：6月2日（日） 相談件数：15件

和泉市、和泉商工会議所、和泉市国際交流協会と合同で開催した本相談会には、8名の方から相談がありました。

弁護士、行政書士、社会保険労務士の専門家と、OFIX 通訳ボランティア(英語、中国語、ベトナム語等)の協力で、相談対応を行いました。

相談者の方からは、丁寧に対応してもらったと感謝の言葉があり、通訳ボランティアの方もやりがいを感じられたようです。

* 「外国人のための一日インフォメーションサービス」 *

実施日：6月23日（日）

外国人の方を対象に、法律、出入国・在留、労働、生活などの問題についてワンストップで相談できる本相談会に、今回は55の方が相談にお越しになりました。

OFIXは実行委員会の一員として生活関連のテーマを担当し、OFIX語学ボランティアをはじめとする通訳ボランティアの方の言語サポートにより3件の相談に応じました。

【02】事業報告

2019年度OFIX新規事業の動き

★ G20 大阪 学生通訳ボランティア運営 ★

OFIXと(公財)大阪国際交流センターは共同で、日本初開催のG20大阪サミットに取材に訪れる外国人報道関係者へ、大阪・関西の魅力発信の一助を担う本ボランティアの運営業務を行いました。

各大学から推薦された学生は、接遇、語学の研修後、6月23日の結団式では、大阪府知事から激励を受け、27日(木)から30日(日)の4日間、インテックス大阪に設置された、「大阪・関西魅力発信スペース」で活動しました。

スペースには、茶道や日本食等伝統文化から、企業の先端技術まで幅広い分野のブースが並び、訪れる外国人記者とブーススタッフの会話を通訳しました。

一生懸命に双方のコミュニケーションをサポートする姿に、逆に取材を受ける場面も

あり、参加学生にとっては、一生忘れられない貴重な経験になったようです。

★ 事業者向け災害時多言語対応講座★

実施日：6月20日(木) 参加者：34名

本講座は、外国人観光客に接する交通・宿泊関連事業者等を対象に、災害発生時において、外国人観光客に適切な多言語対応ができるよう学んでいただく実践的な講座です。

(一財)ダイバーシティ研究所 田村太郎氏を講師として、「外国人観光客の対応ポイント?過去の事例から?」をテーマに講演を行っていただいた後、外国人観光客が大阪での移動中に地震が発生した設定で、どう対応するかについて、外国人を交えたロールプレイ形式での訓練を行いました。

本講座は、今年度10回実施予定で、次回は7月25日です。

参加事業者様を募集中です。詳しくはOFIX HP 新着情報で。

⇒<http://www.ofix.or.jp/news.html#20190626-01>

★大阪府観光 ボランティア 管理・運営★

大阪府観光ボランティアは、外国人観光客が安心・安全・快適に大阪滞在を楽しめるよう観光・イベント案内や、災害時に必要な避難情報を多言語で提供する役割を担う人材として公募しています。6月からの募集に、すでに110人以上の応募があり、9月から本格始動します。街で派手な法被姿のボランティアを見かけたら、お気軽にお声がけください！

★ 留学生等のための総合防災訓練★

実施日：6月22日(土) 参加者：8名

本訓練は、留学生等の防災知識・意識の向上と災害時の対応を学ぶことを目的に毎年実施しています。

今年は、警察と消防の方からの災害時の防犯について、消火器とAEDの使い方・119番の通報の方法をご指導いただきました。後半は、地震発生時の行動と普段の備えのDVD視聴後、各自の災害への備えについて意見交換しました。参加者の多くは、昨年のお阪北部地震や台風を経験していたため、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

★ OFIX国際理解教育外国人サポーター研修 ★

実施日：6月15日(土) 参加者：9名

講義では、JICA関西 国際協力推進員鍋内氏 による“模擬授業”を交えたプレゼンの後、エジプト出身の先輩サポーターによる“模擬授業”を行いました。

グループワークでは、参加者は、お二人の模擬授業を参考に、事前に準備してきたパワーポイントや写真を見せながら、各自、授業内容を発表し合いました。良かった点、改善点など、活発な意見交換がなされ、特に今年から新たにサポーターになられた方にとって、刺激ある学びの場になったようです。

【5月-6月に実施したOFIX事業】

5月

■9日：大阪府災害時外国人支援ネットワーク会議

■26日：大阪府外国人情報コーナー 弁護士による専門相談（1頁参照）

6月

■1日：オリオン寮地域交流会（ウェルカムパーティー）

■15日：OFIX国際理解教育外国人サポーター研修

■20日：第1回事業者向け災害時多言語対応講座（上記参照）

■22日：留学生等のための総合防災訓練（上記参照）

■23日：外国人のための一日インフォメーションサービス（2頁参照）

■23日：G20 大阪 学生通訳ボランティア運営結団式（上記参照）

■23日：大阪府外国人情報コーナー 行政書士による専門相談（1頁参照）

【03】 Topic

大阪府国際交流財団と大阪府住宅供給公社包括連携による協定を締結！

※7月5日 大阪府住宅供給公社にて協定締結式を開催※

外国人労働者や外国人留学生等の安定した住まいの確保と、安心できる生活環境の提供を目的に、大阪府住宅供給公社と連携・協力する協定を締結しました。

■連携・協力事項

- 1) 居住の安定確保に関すること
- 2) 生活情報等の多言語支援に関すること
- 3) 国際交流に関すること
- 4) PRに関すること

※協定締結式の開催概要

日時： 2019年7月5日(金)

場所： 大阪府住宅供給公社 本社

締結式代表者： 公益財団法人 大阪府国際交流財団 理事長 吉川 秀隆

大阪府住宅供給公社 理事長 堤 勇二

【04】お知らせ

◆〈大阪府海外短期建築・芸術研修生 招聘事業〉

2019年度 安藤プログラム 研修生決定！

今年度の大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業(安藤プログラム)には、15か国52名の応募があり、7か国（スリランカ、カンボジア、タイ、バングラデシュ、中国、フィリピン、ベトナム）8名の研修生を決定しました。

研修生は、10月2日(水)に来阪し、29日間の研修を受け、10月30日(水)に帰国する予定です。

期間中、10月19日（土）-20日（日）にはホームステイを実施しますので、受け入れていただけるホストファミリーも募集しています。ご興味のある方は、OFIXまでお問い合わせください。

◆大阪府堺留学生会館オリオン寮秋期入居者募集

OFIXが運営する「大阪府堺留学生会館オリオン寮」では、8月初旬から、秋期入居者を募集します(予定)。

オリオン寮詳細 ⇒ <http://www.ofix.or.jp/accept/support/orion.html>

Renewal!

【大阪府外国人情報コーナー】(OFIX内)

外国人のための無料相談窓口です

在留資格、労働、医療、福祉、教育などの生活全般

相談言語 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、

スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、

インドネシア語、ネパール語、日本語

相談時間 月・金：9時-20時

火・水・木：9時-17時30分 ※祝日除く

第2・4日曜：13時-17時

専門相談 行政書士または弁護士による専門相談

第4日曜:13時30分-16時30分 ※原則予約制

相談電話 06-6941-2297

E-mail jouhou-c@ofix.or.jp

FAX 06-6966-2401

URL <http://www.ofix.or.jp/life/index.html>

≫≫ OFIXホームページ バナー広告募集中！(税別)

日本語ページ 1枠1か月 10,000円

<http://www.ofix.or.jp/banner.html>

英語ページ 1枠1か月 5,000円

<http://www.ofix.or.jp/english/banner.html>

≫≫ OFIXの賛助会員を募集しています。

法人1口 年額50,000円 個人1口 年額3,000円

⇒ <http://www.ofix.or.jp/ofix/support/index.html>

【特典】

◆OFIX発行の印刷物、報告書その他の刊行物を無償又は優先的に提供

◆OFIXの事業活動や国際交流に関する情報等を掲載した「OFIXニュース」(季刊)の送付

◆バナー広告の掲載料金を半額で提供(2口以上の法人会員様)

※公益財団法人に対する寄附金の税法上の優遇措置適用

≫≫ ご寄附のお願い

⇒ <http://www.ofix.or.jp/ofix/donation.html>

=====

★ 国際理解学習の授業(小中高)にOFIX外国人サポーターを派遣 ★

⇒ <http://www.ofix.or.jp/training/education/index.html>

★ OFIXボランティアの登録制度 ★

⇒ <http://www.ofix.or.jp/accept/volunteer/system.html>

★ 大阪府メールマガジン情報★ 『GEO(Global E-net Osaka)』

大阪で開催されるイベント・大阪の名所・大阪に関する豆知識等を
紹介するメールマガジン

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/kokusai/geo/index.html>

=====

≫≫ OFIXニュースについてのご意見、ご感想はこちら

⇒ E-mail info@ofix.or.jp

≫≫ 配信中止、配信先変更はこちら

⇒ http://www.ofix.or.jp/info/mail/register_j.html

≫≫ 「OFIXニュース」印刷版はこちら ※写真入り

⇒ http://www.ofix.or.jp/info/mail/backnumber/pdf/mail_japanese_no91.pdf

≫≫ バックナンバーはこちら

⇒ <http://www.ofix.or.jp/info/mail/backnumber/index.html>

≫≫ OFIXフェイスブックはこちら

⇒ <https://www.facebook.com/osakafoundation>

=====

次回OFIXニュース(第92号)は、2019年10月15日発行（予定）です

=====

☆☆

発行：(公財)大阪府国際交流財団(OFIX)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階

TEL 06(6966)2400 FAX 06(6966)2401

<http://www.ofix.or.jp/>

